

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度			
事業番号	11	事業名	商工会支援事業 (大事業名) 商工振興事業		担当課		たつせがある課			
					予算区分（款-項-目-中事業）		6-1-1-6 商工会支援事業			
					決算書ページ		172 ~ 一般			
I 基本情報	総合計画	基本目標	1	「やってみたい」でつながるまち		事業開始の背景	市内中小企業が円滑に事業を営めるよう、事業に対する補助や支援などを行う。			
		政策	2	「やってみたい」が実現できる仕組みづくり						
		施策	(3)	誰もが活躍できる地域づくり						
	その他	開始年度			市民・民間事業者との連携協働の可能性		民間事業者とのみ協働可			
		終了予定年度	☐	年度					☒	未定
		根拠法令等	商工会法、長久手市小規模企業及び中小企業振興基本条例							
		関連計画								
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）				
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)		
		【対象】 ☐ 市民 ☒ 事業者 ☐ 職員 ☐ その他 対象の数： 1,500者 【事業内容】 市内商工業者の活性化を目的として、長久手市商工会が実施する、事業者の育成や事業者同士の連携を図る経営発達支援事業に対して必要な支援を行います。		【アクションプラン指標】 経営発達支援事業支援件数 【その他の指標】 創業支援セミナー参加者数		事業者が商工会の支援を通して、安定した経営活動を行う。 (成果指標名) 商工会会員数		経営・税務相談先として商工会があることで、事業者の経営安定に繋がり、地域経済が活性化される。		
				大事業共通						

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度
		1	【アクションプラン事業】 経営発達支援事業支援件数	人	基準値	102	見込	125	130	135	140	145
					目標値	125	実績	90				
		2	【その他指標】 創業支援セミナー参加者数	人	基準値	-	見込	9	10	11	12	13
					目標値	-	実績	12				
		3			基準値		見込					
					目標値		実績					
4			基準値		見込							
			目標値		実績							
エピソード	事業開始からの経緯											
	商工会に対する補助金額の増額、中小企業振興基本条例を制定、市内事業者への補助金を実施したりするなど、商工会や市内事業者からの要望や社会情勢に合わせた事業を実施することにより、市内事業者の活性化に努めた。											
	R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
	燃料価格高騰に対する補助金等を実施する際に、事前に商工会員へのアンケートを実施し、さらに申請の簡便化に向けて商工会職員と打ち合わせることで、ニーズの高い事業を実施することができた。											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
		商工会会員数			R3 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R6 年度		R7 年度		
					883		895		917		935		950		
		成果達成状況					指標目標値の根拠								
		A	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					近年の増加数平均							
	評価の理由、分析														
	伴走型の経営改善指導や各種補助金制度の活用相談など、商工会の支援が事業者の経営改善・安定に寄与していることが認知されてきた結果による。														
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由											
		B	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		商工会は市内事業者の経営相談の受け皿として中心的な役割を担っているため、商工会の役割やその補助の内容について引き続き意見交換を行い、市内事業者の実態を把握しながら商工会の活動を補助していく。										
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)													
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度				
1		商工会支援補助金に対する県補助の充当	☐ 拡充 ☒ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止	令和6年度から愛知県の「げんき商店街推進事業費補助金」の活用を検討している。								R 6			
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止													
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止													

R7年度の費用（R6年度比）		令和7年度予算の方向性（PLAN）	（単位：千円）		R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度		
A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		事業費		予算	予算	決算	予算	決算	
	20,000				20,000	20,000	20,000	19,437		
理由			特定財源	合計額						
市内事業者の経営相談先として商工会は重要な役割を担っているため、同水準とする。				（内 国費）						
				（内 県費）	2,500					
				（内 諸収入）						
				（内 その他）						
積算額			一般財源		17,500	20,000	20,000	20,000	19,437	
令和6年度同水準			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R5年度予算額）＞ 商工会補助金 20,000千円（20,000千円）							
			3年間の推移							